

人文書・歴史書ご担当者 様

有志舎の新刊です。2015年7月下旬発売

遠野のいまと昔

—もうひとつの『遠野物語』を歩いて—

金原左門 著

四六判・ハードカバー・200ページ 本体価格 2,400円

『遠野物語』を「いま」に生かす試み！柳田国男によって書かれた『遠野物語』を、歴史・文学などの多方面から読み解き、東日本大震災後の現在で、真に地域を生かすヒントを見つけ出す。

(目次)

まえがき

1 葉舟と喜善の柳田国男との出会い

2 遠野郷とは

3 紀行で遠野への地図を描き出す

4 性霊と遠野の風土

5 信仰と伝統と怪談のなかで生きた庶民

6 伝説が語る遠野らしさ

7 伝承の虚実

8 柳田国男に傾倒した桑原武夫と三島由紀夫

9 いまの遠野に魅せられて

10 東日本大震災と遠野

あとがき

<著者紹介>金原左門(きんばら さもん): 1931年生まれ、中央大学名誉教授、日本近代史専攻

～版元から～

著者が『遠野物語』を読み直していったとき、期せずして2011年の東日本大震災にぶつかったと言います。本書は、“遠野”の伝承や信仰、昔話や言い伝え等の中に現れてきた自然環境の問題という史実の姿を、“遠野”に魅せられた歴史学者が現地を歩きながら検証していく歴史紀行であると同時に、現在の遠野市がそういった歴史や『遠野物語』を生かす文化行政を掲げ、震災へも見事に対応したその姿が「遠野モデル」として全国から注目されたことにも着目して、現在において地域が文化行政に取り組む事の意味を改めて考える本ともなっています。歴史を踏まえた「地域創成」のヒントが詰まった一冊です。遠野の風景写真を多数掲載しています。

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-10、宝栄ビル 403 (有)有志舎 電話:03-3511-6085

番線印	ご注文	発行：有志舎	分野
	冊	遠野のいまと昔 —もうひとつの『遠野物語』を歩いて— 金原左門 著	日本史(近代) 地域史
	ご担当	四六判・ハードカバー、200ページ 本体価格 2,400円	弊社はいつでも返品を受け付けていますが、逆送のご心配がある場合は、「永滝 了解」として返品下さい。
	様	新刊 ISBN978-4-903426-96-9 C1021	

ご注文は 有志舎 担当：永滝(ナガタキ)まで FAX:03-3511-8484

当社商品の取扱取次はトーハン・JRC・八木書店ですが、日販・大阪屋ほか、いずれの取次でも上記取次経由で送品します。なお、JRCからも同じ注文書が重複して送られた場合は、この弊社あての注文書だけをご返信ください。